

# 令和4年度大阪府民スポーツ大会

(兼 第77回国民体育大会代表選考会 併催 大阪府自転車競技選手権大会)

令和4年7月10日(日) 大阪府岸和田市 ブッキースタジアム岸和田(周長400m)

主催：大阪府自転車競技連盟・大阪市自転車競技連盟

後援：(公財)日本自転車競技連盟／大阪高等学校体育連盟自転車競技専門部／西日本学生自転車競技連盟

協力：岸和田市公営競技事業所

Communiqué. No.1-1

## 【大会特別規則】

### 第1条 (スプリント)

- (1)トラック2周で行う。
- (2)予選上位8名による1/4決勝から開始する。
- (3)1/4決勝、1/2決勝は1回戦制とする。

### 第2条 (ケイリン)

- (1)400mのトラック4周で行う。
- (2)ペーサは残り2周回のホーム側中央線で離脱する。
- (3)ヘルメットキャップを使用する。
- (4)各組上位3位までが決勝へ進み、残りは7-11位決定戦に進む。

### 第3条 (1km タイムトライアル、500m タイムトライアル)

- (1)1km タイムトライアルは、ホーム、バックの中央線から2名による同時スタートとする。
- (2)500m タイムトライアルは、ホームの中央線から独走でスタートする。

### 第4条 (2km、3km インディヴィデュアル・パーシュート)

- (1)ホーム、バックの中央線から2名による同時スタートとする。
- (2)決勝のみとし、追い抜きがあった場合でも両者完走し、タイムを計時する。
- (3)相手競技者に追い抜かれた競技者は、その直後を追走することができない。また再度追い抜きをすることもできない。その場合は失格とする。

### 第5条 (スクラッチ)

- (1)少年男子 8km (20周回)、成年男子 10km (25周回)で行う。
- (2)ヘルメットキャップを使用する。
- (3)認められる事故が起きた場合のニュートラリゼーションは3周回まで与えられる。
- (4)ニュートラリゼーション中にレースが最後の1km(最終2.5周回)に入った場合は、競走に復帰できない。

### 第6条 (ポイント・レース)

- (1)少年男子 16km (40周回)、スプリント数8回で行う。



この事業は、競輪の補助金を受けて実施するものです。

# 令和4年度大阪府民スポーツ大会

(兼 第77回 国民体育大会代表選考会 併催 大阪府自転車競技選手権大会)

令和4年7月10日(日) 大阪府岸和田市 ブッキースタジアム岸和田(周長400m)

主催：大阪府自転車競技連盟・大阪市自転車競技連盟

後援：(公財)日本自転車競技連盟／大阪高等学校体育連盟自転車競技専門部／西日本学生自転車競技連盟

協力：岸和田市公営競技事業所

Communiqué. No.1-2

- (2) 成年男子 24km (60 周回)、スプリント数 12 回で行う。
- (3) ヘルメットキャップを使用する。
- (4) 認められる事故が起きた場合のニュートラリゼーションは 3 周回まで与えられる。
- (5) ニュートラリゼーション中にレースが最後の 1km (最終 2.5 周回) に入った場合は、競走に復帰できない。

## 第7条 (バイク・インスペクション)

- (1) 出走 10 分前までに招集でバイクの検査を受けること。
- (2) 複数種目に参加する選手は種目毎に、勝ち上がりがある種目 (スプリント、ケイリン) はラウンド毎にバイク・インスペクションを受けること。

## 第8条 (セレモニー)

- (1) 表彰式には、公式な服装で臨まなければならない。  
サングラス・帽子は着用しないこと。
- (2) 新型コロナウイルス感染症防止対策の観点から、対象者の登壇および写真撮影のみとする。

## 第9条 (その他)

- (1) タイム・レースにおいては、競技中各チーム 1 名までコーチとしてトラック内の立ち入りを認める。
- (2) 撮影許可を受けていない者のトラック内での撮影は禁止する。
- (3) 次発走の競技者は、発走準備を整えてスタート付近に待機すること。
- (4) フィニッシュした選手、除外された選手は、速やかにトラックから離れ、フィールド内に退避すること。
- (5) スプリント、ケイリンの競技者、およびスクラッチ、ポイントレースで走路内側からスタートする競技者のホルダーはチームより供出すること。

以上

レースディレクター 是永 一  
チーフコミッセル 石井 章



この事業は、競輪の補助金を受けて実施するものです。